

フジテレビがポーラと「冷凍食品」で共同事業をスタート！
『わたしのための、BIDISH。』
フジテレビ女性社員が美の食材にこだわったレシピを開発
2月20日(火)から公式サイトにて販売開始
https://bidish.jp/lp?u=fujitelevision_collab (特設サイト)

フジテレビは株式会社ポーラとコラボレーションし、美の食材にこだわった冷凍宅食惣菜『わたしのための、BIDISH。』を開発し、2月20日(火)より「BIDISH」公式サイトにて販売開始します。



(C)POLA/フジテレビ

フジテレビは「挑戦と創造」を企業理念に、ドラマ・バラエティ・報道・情報・スポーツなどのテレビ番組はもちろん、動画配信、映画、イベント、デジタルメディア、IP など様々なビジネス展開を推進しています。

今回、新たに挑戦するのは「冷凍食品」の事業展開です。パートナーは、美と健康に向き合い続けるポーラ。2023年7月にポーラの新規事業として始まった冷凍宅食惣菜「BIDISH」が掲げる「忙しくも誰かのために一生懸命な方を応援したい」との想いに共感し、共同でメニュー開発と販売をすることになりました。第1弾のコラボレーションメニューとして『わたしのための、BIDISH。』を提供開始します。

コラボレーションメニュー『わたしのための、BIDISH。』の開発に携わったのは、アナウンス室、番組制作セクション、ビジネスセクションなど様々な部署のフジテレビ社員5人です。秋元優里(IPプロデュース部)、椿原慶子(アナウンス室)、奥山未季子(情報制作センター)、竹俣紅(アナウンス室)、齊藤未来(バラエティ制作部)のそれぞれが仕事や家庭で抱える課題を話し合い、「食」を通じて解決するにはどうすればよいかを反映した商品となっています。

味や食感だけではなく、食事する場面や栄養素などにも徹底的にこだわり抜きました。大事にしたのは「どんな時に幸せを感じるか」「何を食べるとほっとするか」など、個人のストーリーです。さらに、「肌の調子で足りない栄養素は何か」などポールの専門家にも相談することで、世界で唯一のオリジナルレシピが誕生しました。

具材の種類や大きさ、味のちょっとした濃淡、増やしたい栄養素など細部まで妥協することなく何度も試行錯誤を繰り返し、開発にかかった期間は6カ月以上という自信作です。仕事や家庭で同じような課題感を抱える方々に嬉しい栄養素を含んだ一品となっています。

【2月20日(火)10時販売開始】

■お肉も魚介もスーパーフードも！具材たっぷり贅沢スンドゥブ(椿原慶子開発)



■ほうじ茶香るうまみたっぷりポークジンジャー(齊藤未来開発)



【3月1日(金)10時販売開始】

■生姜でほっこりごろっと7種具材のごちそう豚汁(奥山未季子開発)



生姜でほっこり
ごろっと7種具材のごちそう豚汁



■カレースパイス香る十六穀米入りコク旨チキン(竹俣紅開発)



カレースパイス香る
十六穀米入りコク旨チキン



【3月11日(月)10時販売開始】

■トリュフ香る4種きのことチキンのバター仕立て(秋元優里開発)



トリュフ香る
4種きのことチキンのバター仕立て



【商品の特徴】

■豊富なメニューラインナップ

「自宅では作るのが面倒くさいメニュー」を意識して考案しました。お洒落なレストランを訪れたかのように、食卓が豊かになります。

■電子レンジで簡単調理

忙しい日常でも手軽に食べられるよう、調理は電子レンジで3～5分解凍するのみの時短設計となっています。

■食べきりサイズ

商品はどれも使い勝手の良い1食食べきりサイズ。あと一品おかずが欲しい時にも活用できます。

■美を目指した栄養設計

栄養素はポーラと神戸女学院大学による共同研究で設計しています。栄養バランスに優れ、一般的な食品より栄養価が高い食材「スーパーフード」をすべてのメニューで種類以上使用しています。

■省エネスペースで保管可能

縦 19cm×横 15cm の簡易包装。かさばらない設計となっているため、冷凍庫のスペースを大きく占有することなく、長期保存が可能です。

【SDGs の取り組み】

今回のメニュー開発では、国連が進める持続可能な開発目標「SDGs」に取り組んでいます。

■すべての人に健康と福祉を (SDGs目標3)

栄養バランスの整った食事を提供することで、生活習慣の改善に貢献します。

■ジェンダー平等を実現しよう (SDGs目標5)

性別を問わず、忙しくて“食”に課題を抱えている方々を応援します。

■つくる責任、つかう責任 (SDGs目標 12)

簡易包装によって、環境負荷を低減します。

【コメント】

清水俊宏(フジテレビ ビジネス推進局 部長職プロデューサー／『わたしのための、BIDISH。』フジテレビ側プロジェクトリーダー)

「文化をつくろうー。フジテレビ社員として私が大事にしている言葉です。今回、『働く方の“食”の文化』に貢献したいとプロジェクトはスタートしました。開発には、これまで私が仕事で頼りにしてきた女性社員5人に集まってもらいました。私も試作品段階から何十食と食べてきましたが、味も食感も栄養も本当に素晴らしいものができました。女性社員の課題解決からスタートしたメニューですが、男性やお子さんが食べても必ず満足してもらえそうです。『美と健康』を追求するポーラと『楽しいコンテンツ』を追求するフジテレビの共創によって新しい文化をつくり出す取り組みのスタートラインです。まずはぜひご賞味いただき、今後の展開にご期待ください。」



【開発メンバー・プロフィール】

■秋元優里 (ビジネス推進局コンテンツビジネスセンターIP プロデュース部主任)

アナウンサーとして夜のニュース番組や報道討論番組を担当したのち、海外ビジネス部門へ。現在は主にフジテレビドラマの海外リメイク権販売を担当。日本ドラマの魅力を伝えるべく海外とやり取りをしながら、日々契約書と奮闘している。

■ 梶原慶子(アナウンサー)

2008年フジテレビに入社し、夕方や夜の報道番組のキャスターを務める。2019年より出産と育児により休業も、2023年夏に復職。現在は2人の子供の育児に奮闘しながら、バラエティニュース番組『ワイドナショー』のMCなどを担当している。

■ 奥山未季子(『めざましテレビ』ディレクター・『めざまし media』プロデューサー)

2016年に慶應義塾大学卒業後、フジテレビに入社。報道局にて5年間経済記者としてITや通信、化粧品分野などを専門に取材。その後、音楽ライブイベントの運営や情報番組エンタメディレクターを担当。現在は新規事業のWEBメディア立ち上げに鋭意奮闘中。

■ 竹俣紅(アナウンサー)

2021年フジテレビに入社。ニュース番組のフィールドキャスターとしてさまざまな現場を飛び回る仕事を経て、現在は『イト！』天気キャスターと、競馬番組を担当。屋外での仕事が多く、紫外線対策と乾燥対策は欠かさない。アナウンサーとして、のどのケアにも気をつけている。

■ 齊藤未来(バラエティ番組『ぽかぽか』AD)

2021年フジテレビに入社。昼の放送のバラエティ番組『ぽかぽか』のADを担当。ディレクターを目指し、日々番組準備をしながら勉強中。食べることが好きで、特に好きな食べ物はスイカとタン塩。仕事で疲れたときの心身のリフレッシュはサウナに入ってから、家で何も考えず寝ること！

◇ 『わたしのための、BIDISH。』概要

2023年7月からポーラの新規事業として始まった冷凍宅食惣菜「BIDISH」とフジテレビがコラボレーション。「忙しくも誰かのために一生懸命に生きる人々のリアルな声をレシピ化」、様々な部署のフジテレビ社員5人がメニュー開発に参加。美の食材にこだわった、個性豊かなオリジナルメニューとなっている。

BIDISH専用のECサイトにてセット販売(5品セット・7品セット・10品セット・14品セット)

価格は¥3,780～¥10,584(税抜¥3,500～¥9,800)

※送料別、メニューはお好きなものを選択可、定期プランも有

■ 公式販売サイト : <https://bidish.jp>

※本文中に記載の会社名、製品名、サービス名等は、それぞれ各社の商標または登録商標です